

「生理の貧困」に関するアンケート（女性のみ対象）

ブラウザの「戻る」「更新」ボタンを使用すると正しく処理できませんので、使用しないでください。

必須 印は必須項目です。必ずご記入ください。

60分間通信がない（ページ移動がない）場合、タイムアウトとなり入力内容が破棄されます。ご記入に時間がかかる場合は一時保存をご利用ください。

鹿児島県ではいわゆる「生理の貧困」に関する状況を把握するため、県内在住の**女性のみなさんを対象**にアンケートを実施しますので、ご協力をよろしくお願ひいたします。

「生理の貧困」とは、女性や女の子が経済的な理由などにより生理用品を買えない、または使えない状況のことです。コロナ禍の影響を受け、これまで声を上げにくかった問題として全国的に支援の取組が広がる中で、女性や女の子の健康や尊厳に関わる重要な課題のひとつとしてクローズアップされています。

※答えられない、または答えたくない質問は、記入しなくても構いません。

※このアンケートは目的以外には使用しません。また、お名前などの個人情報はお聞きしませんので、あなたがどのように答えたか特定されることはありません。

【1】あなたの年代を教えてください。（令和3年9月1日現在）

【2】あなたのご職業を教えてください。

- 小学生
- 中学生
- 高校生
- 専門学校・専修学校生
- 短期大学・大学・大学院生

[▲ページ上部へ](#)

- 正社員
- 契約社員、派遣社員
- パートタイム、アルバイト
- 自営業、フリーランス
- 無職
- 専業主婦
- 年金受給者
- その他

[3] あなたのお住まいの地区を教えてください。

[4] 「生理の貧困」という言葉を聞いたことがありますか。

- 聞いたことがあり、関心をもっている
- 聞いたことはあるが、くわしくは知らない
- はじめて聞いた
- その他

[5] これまでに生理用品を買うのに困ったことがありますか。

- 困ったことはない
- ときどき困っている
- いつも困っている

[6] 生理用品を買うのに困った理由を教えてください。 (複数回答可)

[▲ページ上部へ](#)

【5】で「ときどき困っている」または「いつも困っている」と答えた方にお聞きします。

(9個まで選択可能)

- 1 収入が少ない（減った）から
- 2 値段が高いから
- 3 自分が使えるお金が少ないから
- 4 他にお金を使わなければならないから
- 5 自分で買うのがはずかしいから
- 6 親（保護者）にたのみにくい（はずかしい）から
- 7 親（保護者）の収入が少ない（減った）から
- 8 親（保護者）が買ってくれないから
- 9 その他 ※チェックを入れると、記入欄が表示されます。

【7】【6】で答えた「9 その他」の具体的な内容についてお書きください。

(299文字まで)

【8】【6】で選択した理由や事情について差し支えなければ、くわしく教えてください。

(記入例)

- ・食費や家賃、携帯電話の料金など他に優先するものがあるから。
- ・生理用品を必要とする家族が多く、自分よりも子どもの生理用品を買うことを優先したから。
- ・アルバイトやパートタイムの勤務が減り、収入が減ったから。

(299文字まで)

[▲ページ上部へ](#)

【9】生理用品を買うのに困ったときどうしましたか。（複数回答可）

【5】で「ときどき困っている」または「いつも困っている」と答えた方にお聞きします。

(5個まで選択可能)

- 1 交換する回数を減らした
- 2 トイレットペーパーなど生理用品でないものを代わりに使った
- 3 周りの友人や他の人に借りた、またはもらった
- 4 学校の保健室等でもらった
- 5 その他 ※チェックを入れると、記入欄が表示されます。

【10】【9】で答えた「5 その他」の具体的な内容をお書きください。

(99文字まで)

【11】生理用品を使わなかつたり、使い回したりすることで、心やからだに不調を感じたり、具合がわるくなったりしたことありますか。

【9】を回答された方、全員にお聞きします。

- 不調を感じたりしたことはない
- ときどき不調を感じたりする
- いつも不調を感じている

【12】心やからだにどのような不調を感じましたか、または具合がわるくなりましたか。差し支えなければ、くわしく教えてください。

(299文字まで)

【13】「生理の貧困」について、どういう支援があつたらよいと思いますか。（複数回答可）

(5個まで選択可能)

- 1 生理用品の無料配布
- 2 生理用品の購入費用の補助または助成
- 3 生理についての正しい知識を広める
- 4 生理について相談できる窓口を増やす
- 5 その他 ※チェックを入れると、記入欄が表示されます。

【14】【13】で答えた「5 その他」の具体的な対策についてお書きください。

(299文字まで)

県内でも、民間団体からの寄付や学校や公共機関での無料配布といった「生理の貧困」に対する支援が始まっています。

【15】生理用品を無料で配布される場合、どの場所がよいですか。[\(複数回答可\)](#)

(9個まで選択可能)

- 1 公共施設のトイレ
- 2 生活や就労等の相談施設のトイレ
- 3 学校のトイレ
- 4 公共機関の窓口
- 5 生活や就労等の相談機関の窓口
- 6 学校の保健室
- 7 放課後児童クラブなどの学童保育施設
- 8 子ども食堂
- 9 その他 ※チェックを入れると、記入欄が表示されます。

【16】 【15】で回答された「9 その他」の具体的な場所についてお書きください。

(99文字まで)

【17】 生理用品を無料で配布される場合、どの方法がよいと思いますか。（複数回答可）

(4個まで選択可能)

- 1 生理用品の配布
- 2 電子クーポン券（LINEクーポンなど）での配布
- 3 紙のチケット・引換券での配布
- 4 その他 ※チェックを入れると、記入欄が表示されます。

【18】 【17】で答えた「4 その他」の具体的な方法についてお書きください。

(99文字まで)

[▲ページ上部へ](#)

【19】いわゆる「生理の貧困」への支援以外で、生理用品の無料配布は必要だと思いますか。

- 1 必要だと思う
- 2 必要ではないと思う
- 3 わからない

【20】【19】で回答された「必要だと思う」の理由についてよろしければお書きください。

(299文字まで)

^

▼

【21】これまで生理によって、どのような影響や不安・悩みがありましたか。（複数回答可）

(13個まで選択可能)

- 1 影響や不安・悩みはない
- 2 遅刻や早退をした
- 3 仕事や学校を休んだ
- 4 勤務時間を減らした
- 5 仕事や家事、授業に集中できない
- 6 生理休暇の相談をしづらい
- 7 外出を控えた、断った
- 8 生理中は人に会いたくない
- 9 生理のことを人に話せない、相談しづらい
- 10 生理痛がつらい

[▲ページ上部へ](#)

- 11 PMS（月経前症候群）がつらい
- 12 PMDD（月経前不快気分障害）がつらい
- 13 はずかしい
- 14 その他 ※チェックを入れると、記入欄が表示されます。

[22] [21] で答えた「14 その他」の具体的な内容についてお書きください。

(299文字まで)

[23] その他ご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

(499文字まで)

ご協力ありがとうございました。
県では、生理や更年期など女性が抱える不安・悩みについての相談窓口を設置しておりますので、お気軽にご相談ください。

◎かごふれホットライン

LINEを利用した相談窓口で、自動返信システムにより24時間、生理や妊娠などの悩みについて自分で調べることができます。

問題が解決しない場合は匿名でメールや電話等による個別相談が可能です。

LINEアプリ内で「@kagopre」（すべて半角）と検索し、友達登録することで利用できます。

[▲ページ上部へ](#)



◎女性の健康相談窓口

思春期から更年期に至る女性に対し、婦人科的疾患及び更年期障害、予期しない妊娠を含む妊娠、出産についての悩み、不妊等、女性の健康に関する情報提供や相談に応じます。

詳細は県HPをご覧ください。

<http://www.pref.kagoshima.jp/ae08/kenko-fukushi/kodomo/sodan/zyoseikenkoumadoguchi.html>

◎鹿児島県男女共同参画センター相談室

性別にとらわれて生きづらさを感じていませんか。

家庭のこと、仕事のこと、パートナーのこと、生き方などについて考え、あなた自身の力で問題解決へ向かうお手伝いします。

«一般相談»

夫婦、家庭、生き方、DVなどの相談に応じます。

【電話相談、面接相談】

面接は、電話でご予約ください。

(相談室専門電話) 099-221-6630／6631

※受付時間 水～日曜日 9：00～17：00

火曜日・休館日翌日 9：00～20：00

※休館日＝月曜日（祝日の場合は翌日）

«専門相談»

生活上の困難を抱える女性の社会参加や就労に関する専門相談に応じます。

〔就労支援〕毎月第1水曜日

〔社会参加支援〕毎月第4木曜日

※原則、個室で対応します。

※事前に電話予約が必要です。

※鹿児島県男女共同参画センターでは、面接時にご希望があれば生理用品の無料配布を行っています。

(1人1パック)



確 認

一時保存

入力途中の内容を一時的に保存します。

お問い合わせ先

部署名	青少年男女共同参画課男女共同参画室
電話番号	099-286-2634
メールアドレス	harmony@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島県電子申請共同運営システム（e（いー）申請）

[▲ページ上部へ](#)